

陸前高田市土地利活用促進会議

これまでの経緯について

1 会議の目的

被災市街地復興土地区画整理事業で整備した市街地について、利用予定の無い土地が大きな割合を占めていることから、こうした土地の利活用を促進するための方策を検討する。本会議では、かさ上げ部及び平地部の利用促進策を主に議論することとする。

2 会議の体制（第6回まで）

陸前高田市 市長、副市長、理事、関係部局（事務局長：復興局長）

UR陸前高田事務所、陸前高田商工会

オブザーバー：復興庁、国土交通省、岩手県、金融機関（第2回～）

3 会議の経緯

この間は年2回のペースで開催。

回	日付	会議要点
第1回	H30.6.21 木	会議のあり方、指標による管理
第2回	H30.12.20 木	土地バンクのあり方、まちのビジョンの必要性
第3回	R1.7.11 木	情報発信の方法、空き地の適切な管理
第4回	R1.12.23 月	パンフレット内容、土地利活用の体制
第5回	R2.7.16 木	（文書開催）目標値との差、コロナ対応
第6回	R2.12.17 木	会議の体制、ターゲットの明確化

4 今回（第7回）からの方針

- ・会議は年1回のペースに変更。別途個別相談を検討。
- ・体制はより実働的なものに変更。